



コフモス

地域版
第19号



撮影地：真庭市蒜山高原

コメント：今では珍しい刈り取り稲の乾燥風景〈吉井外科医院 吉井康哲先生〉

〈赤磐医師会病院基本理念〉

- 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- かかりつけ医と連携を深め、地域と共にある病院を目指します。





泌尿器科紹介

泌尿器科 渡邊 豊彦



泌尿器科は週2回、水曜日は和田耕一郎、金曜日午後は渡邊豊彦が担当しています。ともに、岡山大学泌尿器科から派遣され、外来診療を行っています。近年、本格的高齢化社会の到来とともに、泌尿器科は「人生80年時代のカップルライフを支援する総合臨床科」へと進化しつつあります。急増する前立腺がんなどの悪性の病気はもとより、日常生活の質を低下させる排尿や性機能のトラブルに関連する病気の治療など、泌尿器科医療の診療範囲と社会的ニーズは拡大の一途にあります。当院泌尿器科外来では、主に赤磐医師会の開業の先生方からの精査、検査、相談などを目的にして患者様の紹介を受け、岡山大学、岡山医療センター、岡山中央病院などと連携し、科学と基礎研究に裏打ちされた最先端の医療を優しく提供することに心がけています。

a 尿路性器腫瘍

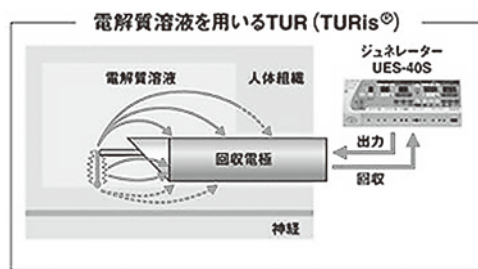
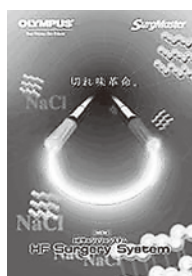
腎腫瘍、尿管腫瘍、膀胱腫瘍、前立腺腫瘍、副腎腫瘍、精巣腫瘍など尿路性器腫瘍の診断とその進行度及び病態に応じた治療を行っています。近年、急激に増加している前立腺がんの早期発見と根治的治療に努めています。早期前立腺癌には、根治手術（ロボット支援手術、腹腔鏡下手術）、放射線治療（密封小線源療法、外照射療法）、内分泌療法の選択肢があります。いずれの治療も、岡山大学病院と連携し、対応しております。

b 尿路結石

腎結石、尿管結石、膀胱結石などの尿路結石の診断と治療を行っています。自然排石が困難な尿路結石症例には体外衝撃波を中心とした治療が必要となります。

c 排尿障害

前立腺肥大症、神経因性膀胱などによる排尿障害及び尿失禁の診断と治療を行っています。とくに、前立腺肥大症に対しては、当院では、新しいTURisシステムを導入し、合併症の少ない内視鏡手術（TUR-P）を行い、良好な成績をあげています。



d 尿路感染症

腎盂腎炎、膀胱炎、尿道炎、前立腺炎、精巣上体炎などの診断と治療を行っています。

e その他の尿路性器疾患

男性性機能障害（ED）などの診察をしています。



和田耕一郎

医療安全管理室を開設して

外来主任 延原 峰子

当院では平成13年から安全管理対策委員会を立ち上げ活動してきましたが、平成22年12月に新たに医療安全管理室を開設しました。メンバーは医師及び看護師をはじめとするコメディカル計10人です。その目的は安全で質の高い信頼される医療を提供するために、組織横断的に情報を共有し、院内の安全管理を迅速に担うことです。私は医療安全管理者として勤務しています。

月1回の安全管理対策委員会の会議では、各部署からのインシデント・アクシデントレポートの件数を報告し、レベル2以上（当院ではレベル0～5に分類しており、インシデントはレベル0としています）の事例については要因解析を会議の中で行なっています（レベル1以下の事例は、要因解析、対策立案、レポートの保管管理については各部署に委ねています）。看護部においては薬剤管理、転倒転落、チューブラインに関するトラブルがインシデント・アクシデントレポートの大半を占めているので、それらについてマニュアルの作成・見直しを行い、また現場の環境対策にも進言し、安全な看護の実践に寄与しています。

医療安全管理室を開設後は、院内ラウンド（週1回）後、カンファレンスを開催しています。レポートの保管に関しても院内で統一したボックスを各部署に設置し、提出状況がわかりやすいようにしました。そして、院内ラウンドの際にすべてのレポートを回収し、カンファレンスにおいて職域をこえた話し合いを行なっています。現在、週1回のカンファレンスを行うことで院内から提出されたすべてのレポートを読み意見交換することができるようになりました。なかには原因は他部署にあって、それを改善しないと再び同じようなことが起こるという事例もあり、それらの事例については早急に部署間で話し合い、対策を立てることができました。

医療安全管理室を開設したことで院内の医療安全に関して風通しがよくなってきていると感じています。今後も院内全体が同じ方向に向かって、更なる医療安全に努めていきたいと考えています。

病院対抗 バレーボール大会が 開催されました

総務課課長 山本 英人

第25回病院職員バレーボール大会の東備支部予選大会が、7月31日(日)に7病院が参加して和気町体育館で開催されました。

今大会は、8月28日(日)に倉敷市の川崎学園総合体育館で行なわれた病院職員バレーボール大会の予選大会であり、当日は上位2チームの本大会出場枠を目指して、我がバレーボールチームは当日の大会に参加しました。



結果は、第一試合の赤磐市民病院戦では、第1セットを先取したものの、2セット・3セット目を連取され結果的には1対2で敗れ、第二試合の邑久光明園戦では、残念ながら0対2のストレートで敗退と、残念な結果に終わりました。

当日、会場に駆けつけ応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

昨年、会場に駆けつけ応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

昨年の冬から、毎週火曜日の夜2時間程近くの小学校の体育館をお借りして、大会に向けて練習をしてきました。勤務の状況などでなかなか人が集まらず練習不足でしたが(なかには練習嫌いなメンバーもいますが)、大会前にはチーム一丸となって昨年度よりはチーム力もアップしたように手応えを感じていましたが、当日は我がチームの強みであるラリーに強い全員バレーで点を勝ち取るスタイルに

ならず、日頃の練習の成果を発揮する事は出来ませんでした。

次シーズンに向けて雪辱を期して(少し大げさですが)、練習に励みますのでこれからもご声援をお願いします。

最後になりましたが、今シーズンをもって松江監督が退任されます。今大会では、ぜひ1勝をと目標を掲げていたのですが、残念です。監督の「厳しいなかにも、楽しいバレー」をチーム全員で引き継ぎ来年の1勝に向けて新たな一歩を踏み出したいと思います。本当にありがとうございました。



第8回 赤磐医師会・医師会病院合同 ボーリング大会を開催しました

医師会事務局 花房 由美子

平成23年9月16日(金)19時30分から岡山市東区瀬戸町の「ポップ・ジョイセと」にて開催しました。
当日は、大型台風第15号の接近により土砂降りの雨の中で77名と大変多くの方々に参加して頂き、滝澤会長の始球式の後会場をいっぱいに使いプレーを開始しました。

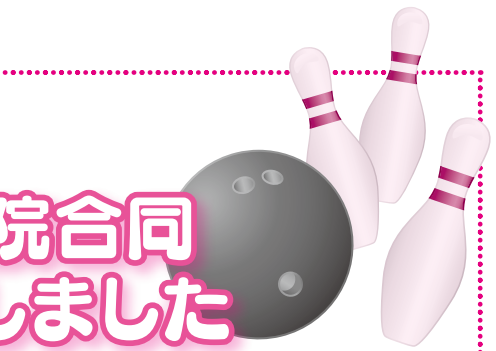
あちこちのレーンより楽しそうな子供達の声や大歓声が上がり、熱気溢れる大会となりました。

又、終了後の表彰式は今年も男女のハンデキャップを設けなかったにもかかわらず、

- 1位 竹内 京子（赤磐医師会病院）総得点317点
- 2位 國末 明正（赤磐医師会病院）総得点305点
- 3位 西中 淳（赤磐医師会病院）総得点287点

と少々「なでしこジャパン」にあやかって、女性強しでしょうか???

来年も益々楽しい大会を開催したいと思いますのでよろしくお願いいたします。



赤磐医師会病院 外来診療・検査担当表

平成23年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土 第1・第3土曜日のみ
外 来 診 療	内科一診 (再診)	かわぐち けんじ 川口 憲二 院長	かやに ひろえ 萱谷 紘枝	ゆのき なおこ 柚木 直子 内科医長	おがた まさとし 緒方 正敏 内科医長	かわぐち けんじ 川口 憲二 院長	担 当 医
	内科二診 (初診)	ゆのき なおこ 柚木 直子 内科医長	おがた まさとし 緒方 正敏 内科医長	おおやま まさし 大山 正史 内科医長	かわぐち けんじ 川口 憲二 院長	おおやま まさし 大山 正史 内科医長	
	内科午後救急	おおにし あつゆき 大西 敦之	かやに ひろえ 萱谷 紘枝	おおやま まさし 大山 正史	かわぐち けんじ 川口 憲二	担 当 医	
	外 科	とだき とし 戸田佐登志 副院長	みやぎ こうじ 宮木 功次 診療部長	うちだ たくゆき 内田 卓之 外科医長	とだき とし 戸田佐登志 副院長	みやぎ こうじ 宮木 功次 診療部長	みやぎこうじ 宮木功次(第1) うちだたくゆき 内田卓之(第3)
	整形外科	かたやま のぶあき 片山 信昭 整形外科医長	ふじた やすこ 藤田 寧子 受付は午後1時より	かたやま のぶあき 片山 信昭 整形外科医長	ふじた やすこ 藤田 寧子	かたやま のぶあき 片山 信昭 整形外科医長	担 当 医
	リウマチ外来 (予約・紹介制)		かたやま のぶあき 片山 信昭				
	泌尿器科			わだ こういちろう 和田耕一郎		わたなべ とよひこ 渡邊 豊彦	
	疼痛外来 (予約・紹介制)		にしえ ひろゆき 西江 宏行				
	腎臓内科 (予約・紹介制)					さいとう だいすけ 斎藤 大輔	
	循環器科 (予約・紹介制)	なだ たかひろ 灘 隆宏	もりた ひろし 森田 宏		あかぎ さとし 赤木 達		
	神経内科 (予約制)					ゆのき たいじゅん 柚木 太淳	

診療受付時間 午前8時30分 ～ 午前11時	整 形 外 科	火曜日：午後1時～午後3時
	リウマチ外来	火曜日：午後1時～午後3時
	泌 尿 器 科	水曜日：午前8時30分～午前11時・午後1時～午後2時 金曜日：午後1時～午後3時30分
	循 環 器 科	月・火・木曜日：午前9時～午前11時・午後1時30分～午後5時
	腎 臓 内 科	第2・4金曜日：午後1時～午後2時30分



材料（4人分）

里芋	125g
玉葱	20g
サラダ油	少量
塩	少量
ブロッコリー・人参	
… 飾り用として茹でてペーストにしたもの	少量
「だし汁	100g
A 淡口しょうゆ	3.0g
「みりん	3.0g
「だし汁	70g
淡口しょうゆ	3.0g
B みりん	3.0g
寒天	0.4g
ゼラチン	0.4g

<作り方>

- ①里芋をよく洗い乾かし皮をむき、適当な大きさに切る。
- ②鍋に入れ、かぶるくらいの水と一つまみの塩を加え軽く茹で、ぬめりをとる。
- ③玉ねぎを薄切りにし、サラダ油を引いた鍋で炒める。
- ④しんなりしたら、②の里芋を加え柔らかくなるまでAのだし汁だけで煮る。
- ⑤煮えたら、Aの淡口しょうゆとみりんを加えミキサーにかける。
- ⑥Bのだし汁に寒天を加え沸騰させ溶かす。
- ⑦火から下し、ふやかしたゼラチンを加え溶かし固める。
- ⑧固まったら、切り分け上からかける。
- ⑨ブロッコリーと人参のペーストを彩りよく盛り付ける。

* 秋の気配を感じる中、里芋の収穫の時期になりました。掘りたての里芋を使った、むせにくい一品をご紹介します。固さは個人々々によって違うと思います。だし汁で加減してください。

赤磐医師会病院 栄養科 A.P.N.clbu レシピ集より



地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187-1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

E-mail: akaiwahp@gamma.ocn.ne.jp HP <http://www.akaiwa-mah.jp/>

発行日 平成23年10月15日

